

つくば治療院新聞

通巻2号

子育てに優しい茨城県

「いばらきKidsClub」ってご存知ですか？これは茨城県が行っている子育て家庭優待制度というサービスで、県内に

在する妊娠中の方や18歳未満の子供のいる家庭の方なら誰でも会員になります。

いばらきKidsClubのカードも持つて協賛している店に行くと、その店各々のサービスが受けられるというものです。

皆さんはこのサービスを知つていましたか？平成19年2月の上旬にはお宅のポストに入つてきますので、是非見て下さい。

ちなみに当院では、「初診料を五百円」とさせていた

まだ認知度が少ないようですが、この度「月刊ふらざ」さんの2月号の巻頭特集で、取り上げることなので、是非！！という事で掲載させていただく事になりました。

まだまだ認知度が少ないようですが、この度「月刊ふらざ」さんの2月号の巻頭特集で、取り上げることなので、是非！！という事で掲載させて下さい。

もし、知らないかった！？という方がいたら、各市町村の窓口で発行していますので、問い合わせてみて下さい。

ツボの由来にもなっているとおり、疲れ目、ドライアイなどに効果があるとされます。また、鼻の病気、頭痛、顔面神経麻痺、三叉神経

右の眉の内側端にあるくぼみの部分。指を当てて上下に軽く動かすと、細い筋があるのが分かります。

東洋大学教授の伊藤隆一氏は、人間の価値について次のように述べています。「穏やかで、誰にも思いやりを發揮し、マイペースで楽しく、その人らしく生きている人は、地位も権力も名声もないのに、多くの人たちにいつまでも慕われます。逆に地位や権力や財力や名声を求め、それにしがみついていた人は、それを見つた時、誰も寄つて来ないことを知つて愕然とするはずです。人間の本当の値打ちは、それら付着物にあるのではなく、付着物をすつかり取り去つてしまつたところにあるからです」。地位や権力や財力や名声も大切なものでしょう。しかし、それらを得るようになると大切なものを見失つてしまうことがあります。

撗竹

(さんちく)

「撗竹」とは竹の杖のこと。つまり竹の杖を使わなければ歩けないほど目の悪い人に効くツボという意味から名付けられました。場所は、左



旧暦正月寅の月の正節で、新暦では二月四日ごろ、節分の翌日になります。暦の上では旧冬と新春との境目にあたり、この日から春ですが、まだ寒さは厳しいです。

立春

(りつしゅん)

二十四節季



立春

人生の落とし穴

だいてます。今後はリピータさんにもお得なサービスが提供できればと考えていますので、

（一日一話）より

2月の定休日

○印はお休みです

日	月	火	水	木	金	土
①	2	3	4	5	6	7
⑧	9	10	⑪	12	13	14
⑯	17	18	19	20	21	
㉒	23	24	㉕	26	27	28

-
-
-
-
-
-
-

このツボは、場所からもわかりますが、禁灸穴と呼ばれ、お灸をしてはいけないツボなのでご注意を。



風邪

風邪の親子の話です。

観そろそろ気温も下がって空気も乾燥してきたから、私たちも活動しやすい季節になってきたわね。

うん、
そうだね。
じゃあ僕、
先行くね。

そう言って、風邪の親子は人間の体の中に入つて行きます。

う！
れちやつた。
じやあ今度は鼻から入ろ

親あらら、今度は鼻水と一緒に流されちゃったわ。私も手伝つてあげるから一緒に行きましょう。

人間は風邪の親子が入つては大変とばかりに熱を上げて免疫力を高めて、風邪の親子を追い出します。

⑦この体は居心地が悪いよう。あつちの人間の体にしようよ。

院長の独り言

「風邪は万病の元」と昔から言われていますが、「病気の中には、風邪に似た症状で始まるものがたくさんあります

栄養をしつかり取つて安静にすれば薬なんて飲まなくとも必ず良くなります。熱が出たからと当日に行つても神様じやないですからお医者さんも間違う可能性もあります。弱つてゐる時に無理して受診しても、お土産に違うものをもらつてしまふ可能性があります。峠の登りは安静に、峠を越したら鍼灸で背中を押して降る手伝いをしてあげて下さい。そうすれば二週間もかからないでしよう。

数日様子をみて変わらない場合やひどくなる場合は迷わず受診して下さいよ。

(薬を飲んでる身体だと)

この体は咳で追い出されることもないわ。

免疫兵隊に追い出されることもないから、しばらくここに居座りましよう
④わーい、わーい。じやあしばらくここ
の身体の中で遊んでくるね。

古人の生活にとつて四季の変化は切実な関心事でした。雨・風・太陽などの恵みをほどよく受けられるかどうかで生活に影響がでるからです。この四季それぞれの特徴的な働きを四気と捉え、生命現象にも関係し影響を受けると考えました。

このように天も地も（大宇宙）人も（小宇宙）全てが自然と相応していると考えられました。これを「天人合一の思想」と言います。考えてみれば、人が生きていくために必要な食糧や水・空気も自然界に頼っている訳ですから、自然な流れか

自然（大宇宙）の一環として捉える見方から東洋医学が成立したので人体もまた自然（小宇宙）として捉



東洋医学の思心相応

東洋医学講座

医食同源

ヨーグルト

ヨーグルトに含まれ
ているカルシウムは、
牛乳に比べて吸収率が
高く、骨粗鬆症やイラ

イラの予防、虚弱体质の改善、老化予防などによいとされます。体温の潤いを増し、乳酸菌などの作用によって、腸内細菌のバランスを調整し、便秘を改善して大腸ガンを予防する働きがあるとされます。

編集後記

暦の上では冬も終わりに近づき春が始まろうとしています。しかし、寒さは今が本番です。毎日寒い日が続きますが、

冬が来れば春が来る。春が来れば夏が来る。そして秋が来て、また冬が来る。これが東洋医学の自然感です。そうは分かっていても早く春来ないかなあ……と思つてしまふ今日この頃。でも冬至も過ぎて少しづつ日は伸びてきていますね。

